平成26年度 京都府立大学地域貢献型特別研究 (ACTR) 成果

 分類
 A 9
 取組
 社会的養護の下で育つ子どもたちの社会的自立支援に中小企業家が果たせる役

 番号
 名称
 割(社会貢献)の実証と推進及び支援体制の確立

研究代表者: 公共政策学部(研究科) 職・氏名: 教授 津 崎 哲 雄

研究担当者:外部分担者・前川順氏・楠本貞愛氏(京都中小企業同友会)・松浦弘和氏(迦陵園)・浦川 紀子氏(府立桃山学園) 研究協力者・下神波奈氏(京都府立大学福祉社会学科 4 回生)

主な連携機関(所在市町村、機関(部署)名)

京都府京都市 京都中小企業同友会・障害者問題委員会・社会問題研究会

同上 児童養護施設・府立桃山学園(伏見区) 児童養護施設・迦陵園(左京区)

【研究活動の要約】

社会的養護の下で育つ子どもや若者が 15 歳や 18 歳になると施設や里親家庭を離れ実社会に出て、就職し自活(自立)せねばならないのであるが、多くの場合数年で離職し、やがて社会的排除階層を構成する人口となってゆく。これを防止するために、社会的養護を受けている間に、就労準備として、実際の職場での実習を体験し、実習する職場を提供してくれる中小企業家との人間関係(おっちゃん・おばちゃん)を築き上げ、実社会に出た時のひな形となるような体験を、希望する施設や里親家庭で暮らす子らに中小企業家同友会の会員諸氏が自発的に提供する活動が行われており、その意義や効果を研究し、併せて社会的養護児童に対するこの種の市民参加型支援活動の啓発・促進を図るため、中小企業家同友会・桃山学園・迦陵園が協働で行う就労準備支援実習を府大 ACTR が側面的に支援し、活動理論に関する研修や成果の発表・啓発を2年にわたって行ってきた。その結果、この種に実習体験の成果が注目をあび、NHKTVで数回にわたり地方・全国放映されるなど、この分野における創造的活動として不動の位置を占めつつある。府大 ACTR による研究支援はこの実習に関与してきた関係者の自信を深め、今後の展望をますます明確にしてきているといえよう。

【研究活動の成果】

第2年目の成果は、以下の5点あげられよう。(1) 京都社会的共同親プロジェクトの支援対象としている 社会的養護でくらす若者たちへの就労準備支援実習の契機をもたらした京都中小企業同友会・前川順氏の講 話と第二回府民啓発会議(キャンパスプラザ)での実習体験者と実習担当職員の報告が**ブックレット第2号** として公刊され、第1号とともに、活動の起源や当事者の活動評価を解説するツールが充実してきている。 730 部印刷し、約 500 冊配布した。(2) **第2回啓発集会がキャンパスプラザ京都を会場に開催**され、約百名の 参加者を得て成功し、府下関係者・市民に社会的養護でくらす若者たちへの就労準備支援実習という社会貢 献活動への認識がより広まった。(この集会は NHK 京都チームにより記録され、補足取材ののち NHK 京都報 道番組「特集・児童擁護施設の子どもたちに生きる力を」となり、2014 年 10 月 21 日に関西圏、11 月 4 日に 全国放送された。(3) 府立桃山学園だけであった参加・協働施設に**民間・社会福祉法人迦陵園が加わり**、両 園において子ども・若者を対象とする就労準備支援実習が実施されるようになり、実習を希望する子ども・ 若者の数が増加し、**2年間で参加した子どもは延べ45名**(2014年9月末時点)に達した。(4) 児童養護施 設のみならず、**今年度はファミリーホームで暮らす子どもの就労準備支援実習を実施できた。**里親からの要 請はまだないが今後起こる可能性は予測できないが、里親委託の有効性を補足する潜在的可能性は少なくな い。(5) 中高生を対象に構想され、実際の就労準備支援実習を実施してきたが、両園において、実習体験し た中高生の情報に接した小学生が同じような実習体験を希望してきており、すでに延べ4名が実習を行って いるが、これは 18 歳に近い社会的自立をひかえている若者などとは違った効果をもたらす実践となる潜在的 可能性のある事態であり、今後も積極的に推進すべきであろう。

【研究成果の還元】

- ・H26年10月15日、キャンパスプラザ京都、関係者・市民等約100名、成果報告・啓発集会
- ・ブックレット第二号『施設・里親家庭で暮らす子どもの未来を拓く:就労準備支援実習のはじまりと体験者の評価』を 730 冊刊行、約 500 冊配布
- ・『京都社会的共同親プロジェクト報告書 2 /2014』315 冊刊行、200 冊配布(府大図書館で閲覧可) 〈以上の 2 文献はネットにアップされているので、書名を鍵語として検察すると自由に読めます〉

【お問い合わせ先】公共政策学部福祉社会学科・津崎研究室・教授 津崎哲雄

Tel: 075-703-5328 E-mail: tsuzaki@kpu.ac.jp

京都社会的共同親プロジェクト概念図

大学(府大他)など

施設•里親/FH

就労体験 実習 + Befriending 適職探索·職場 人間関係体験

企業家と実習 生(子ども・著 者)のピフレン ディング ⇒おっちゃん・ おばちゃん

中小企業同友会員

NHKETV で放映されたプロジェクトの実習報告会



ハートネット TV で久保純子アナと☆中の前川氏



NHK 京都が製作し放映したプロジェクト報道番組



就労準備支援実習に参加した迦陵園の高校生

